

海上保安庁海洋情報部技術・国際課海洋研究室任期付職員採用試験 募集案内
(海洋情報業務に関する調査及び研究に関する業務、主任研究官（課長補佐級）)

海上保安庁海洋情報部技術・国際課海洋研究室では、海洋情報業務に関する調査及び研究活動のため、下記のとおり即戦力として専門的な知識及び能力を有する職員を国土交通事務官（課長補佐級）として任用します。

採用を希望される方は、下記事項を確認の上、必要な手続きをお取りください。

1 職務内容

海上保安庁海洋情報部の所掌事務のうち、以下の業務を担当します。

- (1) 海洋研究室が指定する海洋情報業務に関する調査及び研究に従事する。
- (2) 上記に関連した海外論文等の動向調査に従事する。
- (3) 上記に関連した庶務的事務作業（パソコンによる文書作成、業務資料・メール整理等）及びビジネスメールの作成（日本語、英語）を行う。

また、これら業務の適切な実施にあたり、部下職員を指導・監督していただきます。

2 応募要件

- (1) 採用時において博士の学位を有する者
- (2) 以下いずれかの専門的知識・経験があり、また民間企業等（国立大学法人や公的研究機関を含む）において、研究員（日本学術振興会の特別研究員を含む）等としてこれらの業務経験が4年以上あること。
 - (ア) 地震波による地質構造の解析
 - (イ) 岩石又は堆積物の解析
 - (ウ) マルチビーム測深機を用いた測量及びデータの解析
 - (エ) GNSS-A データの解析
 - (オ) 固体地球物理学又は海洋物理学的データの解析
 - (カ) 海域におけるリモートセンシングデータの解析
- (3) 次のいずれかに該当する者は応募できません。
 - (ア) 日本の国籍を有しない者
 - (イ) 国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - (ウ) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

3 採用予定人数

若干名

4 採用期間

令和9年2月1日若しくは令和9年4月1日から令和12年3月31日まで
※勤務実績等に応じて採用日から最長5年までの更新の可能性があります。

5 勤務地

海上保安庁海洋情報部技術・国際課海洋研究室
(東京都千代田区霞が関3-1-1 中央合同庁舎第4号館)

6 給与

- (1) 採用時の俸給(基本給、研究職俸給表適用)は、一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)に基づき、採用後の職務内容に応じ、職務経歴等を勘案して決定されます。
- (2) 手当は、代表的なものとして「扶養手当、住居手当、通勤手当、本府省業務調整手当、超過勤務手当、期末勤勉手当(ボーナス)」があり、職員の実情に応じて、一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)に基づき支給されます。

〈給与例〉

- ・基本給 406,680 円～496,680 円(地域手当を加味しています)
- ・扶養手当(子月額 13,000 円等)
- ・住居手当(月額最高 28,000 円)
- ・本府省業務調整手当(月額 24,100 円)
- ・通勤手当(6 か月定期券等の価格(1 か月あたり最高 15 万円)等)
- ・期末・勤勉手当(いわゆるボーナス:成績区分が良好(標準)の場合、1 年間に俸給等の約 4.65 月分)

7 勤務時間・休暇

- (1) 勤務時間は7時間45分(原則、勤務時間 09:30～18:15、休憩時間 12:00～13:00、業務状況等に応じてフレックスタイムやテレワークも活用)、土曜、日曜日、祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)は休みです。
※ ただし、行事対応等で週休日又は休日に勤務を命じる場合は、週休日の振替等を行う場合があります。
- (2) 休暇は、年20日(4月1日採用の場合は15日)の年次休暇が付与され、20日を限度として翌年に繰り越されます。また、病気休暇、特別休暇(夏季、結婚、出産、忌引、ボランティア等)及び介護休暇等があります。

8 選考日程、選考方法及び試験地

(1) 一次選考：経歴・研究実績評定

応募時に提出いただいた履歴書及び研究業績一覧表により選考します。

一次選考合格発表日：令和8年11月13日（金）までに、応募者全員にメールで通知します。

(2) 二次選考：人物試験及び作文試験

※二次選考の詳細は、一次選考合格者に個別にお知らせします。

二次選考実施日：令和8年11月下旬

二次選考会場：海上保安庁海洋情報部技術・国際課海洋研究室

（東京都千代田区霞が関3-1-1 中央合同庁舎第4号館）

(3) 最終合格発表日：令和8年12月11日（金）までに、二次選考受験者全員にメールで通知します。

9 応募方法

(1) 受付期間：令和8年8月28日（金）から10月30日（金）まで

※メールの場合は締切日17:00受信分まで有効、郵送の場合は必着。

(2) 提出書類（PDF形式としたうえで、電子メールに添付して提出のこと。郵送の場合はお問い合わせ先までご相談ください）

- ① 履歴書（様式自由、カラー写真貼付）
- ② 学位取得（見込）証明書
- ③ 研究業績一覧表（論文及びその他、論文は査読の有無を明記すること）
- ④ 主要論文の別刷（2編以内、複写可）

(3) 提出先

jcg-hkaiyogikoku1 アットマーク gxb.mlit.go.jp

（アットマークは@に置き換えてください。）

（アットマークの前の”1”は半角数字の1です。）

（“mlit”の“l”は英小文字のエルです。）

メールの件名は「海上保安庁海洋情報部任期付職員（主任研究官・課長補佐級）」としてください。

(4) その他

- 採用内定者に選考された場合、日本国籍の有無を確認するための住民票記載事項証明書及び各自で病院において身体検査を実施した有効な診断書を提出していただくこととなります。証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている証明書等の提出があった場合には、採用予定を取り消す場合があります。
- 応募の秘密については、厳守します。また、応募書類については、選考目的に限って使用し、選考終了後は、採用者の情報を除き、全ての個人情報を当方で責任をもって処分します。
- 他機関から研究費等を受給されている場合、採用日以降の受給は辞退いただきます。

- 本公募のほか、海上保安庁では「海上保安庁海洋情報部任期付職員（研究官・係長級）」の公募もしております。併願を希望する場合は、その旨を履歴書又はメール本文に記載してください。
- 選考の内容及び結果に関する問い合わせは、一切応じかねますので、ご了承ください。

【お問い合わせ先】

担 当：海上保安庁海洋情報部技術・国際課管理係 任期付採用担当

住 所：〒100-8932 東京都千代田区霞が関 3-1-1 中央合同庁舎第 4 号館

電 話：03-3595-3603

メール：jcg-hkaiyogikoku1 アットマーク gxb.mlitt.go.jp

（アットマークは@に置き換えてください。）

（アットマークの前の” 1” は半角数字の 1 です。）

（“mlitt” の “1” は英小文字のエルです。）